

### (3) 利用関係別一戸当たりの床面積の推移

新設住宅における一戸当たりの床面積は、令和5年度は持家が110.3㎡と全国水準を下回り、貸家は57.9㎡と全国水準を上回る規模にある。平均床面積は、平成30年度以降増加傾向にあったが、令和5年度は対前年度から減少した。

